

# 脳神経外科学講座

## 1. 論文

### (1) 原著

- 1) Sato N, Htun NC, Daimon M, Tamiya G, Kato T, Kubota I, Ueno Y, Yamashita H, Fukao A, Kayama T, Muramatsu M : Likelihood ratio-based integrated personal risk assessment of type 2 diabetes. *Endocr J.* 2014 ; 61(10) :967-968
- 2) Sato K, Shibata Y, Abe S, Inoue S, Igarashi A, Yamauchi K, Aida Y, Nunomiya K, Nakano H, Sato M, Kimura T, Nemoto T, Watanabe T, Konta T, Ueno Y, Kato T, Kayama T, Kubota I. Association between plasma adiponectin levels and decline in forced expiratory volume in 1 s in a general Japanese population: the Takahata study. *Int J Med Sci*, 2014 ; 11 (8) : 758-764
- 3) Otaki Y, Watanabe T, Takahashi H, Hirayama A, Narumi T, Kadowaki S, Honda Y, Arimoto T, Shishido T, Miyamoto T, Konta T, Shibata Y, Fukao A, Daimon M, Ueno Y, Kato T, Kayama T, Kubota I. Association of heart-type fatty acid-binding protein with cardiovascular risk factors and all-cause mortality in the general population: the Takahata study. *PLoS One*, 2014 ; 9 (5) :e94834
- 4) Yamaki T, Kokubo Y, Saito Y, Matsuda K, Funii H, Sakurada K, Sato S, Kayama T. A case of Langerhans cell histiocytosis of the skull in which preoperative methionine positron emission tomography was useful in comprehending the spreading of the lesion. *Surg Neurol Int*, 2014;26(5):27
- 5) Pereira TV, Kimura L, Suwazono Y, Nakagawa H, Daimon M, Oizumi T, Kayama T, Kato T, Li L, Chen S, Gu D, Renner W, März W, Yamada Y, Bagos PG, Mingroni-Netto RC : Multivariate meta-analysis of the association of G-protein beta 3 gene (GNB3) haplotypes with cardiovascular phenotypes. *Mol Biol Rep*, 2014 ; 41 (5) : 3113-3125
- 6) Kohno K, Narimatsu H, Shiono Y, Suzuki I, Kato Y, Fukao A, Kubota I, Ueno Y, Kayama T, Kato T : Management of erythropoiesis: cross-sectional study of the relationships between erythropoiesis and nutrition, physical features, and adiponectin in 3519 Japanese people. *Eur J Haematol*, 2014 ; 92 (4) : 298-307
- 7) Okada M, Shibuya K, Sato A, Seino S, Suzuki S, Seino M, Kitanaka C: Targeting the K-Ras-JNK axis eliminates cancer stem-like cells and prevents pancreatic tumor formation. *Oncotarget*, 2014; 5(13) : 5100-5112
- 8) Hirayama A, Konta T, Hozawa A, Kawasaki R, Watanabe T, Shibata Y, Kayama T, Fukao A, Kubota I. Slight increase in urinary albumin excretion within the normal range predicts incident hypertension in a community-based Japanese population: the Takahata study. *Hypertens Res.* 2015;38(1):56-60
- 9) Zhang R, Saito R, Mano Y, Sumiyoshi A, Kanamori M, Sonoda Y, Kawashima R, Tominaga T. Convection-enhanced delivery of SN-38-loaded polymeric micelles (NK012) enables consistent distribution of SN-38 and is effective against rodent intracranial brain tumor models. *Drug Deliv.* 2015:1-7.
- 10) Sonoda Y, Shibahara I, Kawaguchi T, Saito R, Kanamori M, Watanabe M, Suzuki H, Kumabe T, Tominaga T. Association between molecular alterations and tumor location and MRI characteristics in anaplastic gliomas. *Brain Tumor Pathol.* 2015;32(2):99-104.
- 11) Elkordy A, Endo T, Sato K, Sonoda Y, Takahashi A, Tominaga T. Exclusively epidural spinal metameric arteriovenous shunts: case report and literature review. *Spine J.* 2015;15(3):e15-22.
- 12) Shibahara I, Sonoda Y, Shoji T, Kanamori M, Saito R, Inoue T, Kawaguchi T, Yamashita Y, Watanabe T, Kumabe T, Watanabe M, Suzuki H, Tominaga T. Malignant clinical features of anaplastic gliomas without IDH mutation. *Neuro Oncol.* 2015;17(1):136-44.
- 13) Yang X, Saito R, Nakamura T, Zhang R, Sonoda Y, Kumabe T, Forsayeth J, Bankiewicz K, Tominaga T. Peri-tumoral leakage during intra-tumoral convection-enhanced delivery has implications for

- efficacy of peri-tumoral infusion before removal of tumor. Drug Deliv. 2015:1-6
- 14) 近藤礼、山本哲、佐藤慎治、毛利涉、齋藤伸二郎、長畑守雄、根津仁子、小久保安昭、嘉山孝正：コイル塞栓術を第一選択とした超高齢者くも膜下出血の治療. Geriatric Neurosurgery, 2014;26:26-30
  - 15) 長畑守雄、近藤礼、毛利涉、山本哲、森下洋平、齋藤伸二郎：超急性期脳主幹動脈閉塞に対する血行再建～当センターにおける42ヶ月間の成績～. 山形県対脳卒中治療研究会会誌, 2014 ; 32(5) : 1-3
  - 16) 渡辺茂樹、山田裕樹、小久保安昭、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：破裂脳動脈瘤によるくも膜下出血の実態—14年間の山形県脳卒中登録データからの検討—山形県対脳卒中治療研究会会誌, 2014 ; 32(5) : 9-18
  - 17) 櫻田香、嘉山孝正：VI 腫瘍性疾患 髄膜の腫瘍 間葉系腫瘍 軟骨肉腫. 別冊日本臨床 新領域別症候群シリーズ 神経症候群 (第2版) —その他の神経疾患を含めて—III, 2014 ; 28 (6) : 263-264
  - 18) 櫻田香、嘉山孝正：VI 腫瘍性疾患 髄膜の腫瘍 間葉系腫瘍 軟骨腫. 別冊日本臨床 新領域別症候群シリーズ 神経症候群 (第2版) —その他の神経疾患を含めて—III. 2014 ; 28 (6) : 261-262
  - 19) 伊藤美以子、齋藤伸二郎、近藤礼、長畑守雄、嘉山孝正：治療方針の決定にMR Iが有用であった石灰化慢性硬膜下血腫の1手術例. 脳神経外科, 2014 ; 42 (8) : 717-72
  - 20) 山田裕樹、小久保安昭、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：脳梗塞の治療成績は何故向上しないのか 10年間の山形県脳卒中登録データからの予後不良因子の検討. 山形県対脳卒中治療研究会会誌, 2014 ; 30 : 23-31
  - 21) 長畑守雄、近藤礼、毛利涉、佐藤篤、山本哲、佐藤慎治、根津仁子、齋藤伸二郎、嘉山孝正：Penumbra システムによる急性期血栓吸引療法 of 初期経験, 東北脳血管障害研究会学術集会記録集, 2014 ; 35 : 142-155
  - 22) 山本哲、近藤礼、毛利涉、齋藤伸二郎、長畑守雄、嘉山孝正：クリッピング術後に生じた蝶形骨翼部硬膜動静脈瘻の1手術例. 脳神経外科速報, 2015 ; 25 (1) : 88-93
  - 23) 石川智彦、近藤礼、山本哲、毛利涉、齋藤伸二郎、長畑守雄、嘉山孝正：半年間に頸部三血管に動脈解離を認めた1例. 脳卒中, 2015 ; 37 (3) : 161-166

## (2) 総説

- 1) 佐藤慎哉、嘉山孝正：【医学・医療のいまがわかるキーワード2014】外科・移植 脳脊髄液減少症/低髄液圧症候群. 医学のあゆみ, 2014 ; 249 (5) : 473-474
- 2) 小久保安昭、特集 I. 進化する脳卒中の分子イメージング Dynamic SPECTによる脳循環イメージング. 分子脳血管病, 2014 ; 13 (2) : 135-140
- 3)

## (3) 著書

- 1) 小久保安昭、嘉山孝正：PETによる脳循環評価. 橋本信夫、寺本明、小川彰、嘉山孝正編集主幹, 先端医療シリーズ45 臨床医のための最新脳神経外科. 寺田国際事務所/先端医療技術研究所, 2014 : 247-250
- 2) 小久保安昭、嘉山孝正：診断・治療ガイドライン 無症候性脳血管障害. 最新臨床脳卒中学 (上) —最新の診断と治療— (日本臨床 72巻増刊号5). 大阪 ; 日本臨床社, 2014 : 380-384
- 3) 小久保安昭：V 脳出血と血管奇形 2. 各種脳出血の急性期治療 g. その他の脳出血の診断と急性期治療. 清水宏明編集、脳神経外科診療プラクティス 1 脳血管障害の急性期マネジメント. 東京 ; 文光堂, 2014 : 187-191
- 4) 櫻田香、嘉山孝正：VI. 腫瘍性疾患 4. 髄膜の腫瘍(2) 間葉系腫瘍(13) 軟骨肉腫. 神経症候群(第2版) III —その他の神経疾患を含めて— (別冊日本臨床 新領域別神経症候群シリーズNo. 28). 大阪 ; 日本臨床社, 2014 : 263-264
- 5) 櫻田香、嘉山孝正：VI. 腫瘍性疾患 4. 髄膜の腫瘍(2) 間葉系腫瘍(12) 軟骨肉腫. 神経症候群(第2版) III —その他の神経疾患を含めて— (別冊日本臨床 新領域別神経症候群シリーズNo. 28). 大阪 ; 日本臨床社, 2014 ; 1 : 261-262
- 6) 櫻田香、嘉山孝正：術中MRI システム. 橋本信夫、寺本明、小川彰、嘉山孝正編集主幹, 先端医療シリーズ45 臨床医のための最新脳神経外科, 2014 : 90-93

#### (4) その他

- 1) 嘉山孝正：地域医療における消化器病学の役割 地域医療をめぐる現在の問題点と今後. 日本消化器病学会雑誌, 2014 ; 111 (suppl1) : 28
- 2) 嘉山孝正：巻頭言 分子疫学の国際教育研究ネットワークの構築. 山形大学グローバルCOEプログラム 分子疫学の国際教育研究ネットワークの構築, 2014 ; 1 (4) : 1
- 3) 嘉山孝正：学長特別補佐のあいさつ 未来の医学、医療を教育、臨床、研究の場で、先取りし計画、実行する山形大学医学部. 山形大学医学部付属病院 平成 26 年度概要 outline2014. 2014 : 2
- 4) 嘉山孝正：理事長あいさつ 夢、チャンス、やりがい・・・無限の可能性を秘めている、脳神経外科へ. 一般社団法人日本脳神経外科学会パンフレット 君の未来はここにある 脳をみる 人を見る, 2014 : 1-2
- 5) 嘉山孝正：改めて問う専門医制度改革の意義 専門医改革は「医療界の失敗の後始末」Vol. 1. ニュース医療維新, 2014 : 8 月 15 日
- 6) 櫻田香：変わる がんとの闘い方 広がる 山形の可能性 開発進む「山形モデル」重粒子線がん治療装置 その効果と期待を、患者と医師の視点で語ろう 座談会. 山形新聞, 2014 ; 46391 (8) : 14-15
- 7) 嘉山孝正：青春スクロール 母校群像記 湘南高校③. 朝日新聞 第 2 神奈川, 2014 ; 46159 (11) : 24
- 8) 嘉山孝正：相談役挨拶. 一般社団法人 全国医学部長病院長会議広報. 2014 ; 64 (10) : 4
- 9) 嘉山孝正：被災地医療支援委員会委員長挨拶. 一般社団法人 全国医学部長病院長会議広報, 2014 ; 64 (10) : 20

## 2. 学会報告

### (1) 国際学会

#### i シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等

- 1) Kokubo Y: Treatment strategy for subarachnoid hemorrhage due to ruptured aneurysms based on the analysis of cases in Yamagata Prefecture in Japan during 14 years. The 12<sup>th</sup> Korean and Japanese Friendship Conference on Surgery for Cerebral Stroke KJFC2014, Osaka; September 2014
- 2) Yamaki T: Surgery of intracranial unruptured thrombotic aneurysms under 15mm. The 12<sup>th</sup> Korean and Japanese Friendship Conference on Surgery for Cerebral Stroke KJFC2014, Osaka; September 2014

### (2) 国内の学会

#### i 特別講演

- 1) 嘉山孝正：在宅医療の未来. 第 45 回 平成 26 年度日本看護学会学術集会, 山形 ; 2014 年 10 月
- 2) 嘉山孝正：複眼的にものをみる. 第 47 回日本薬剤師会学術大会, 山形 ; 2014 年 10 月

#### ii シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等

- 1) 嘉山孝正：地域医療をめぐる現在の問題点と今後. 第 100 回日本消化器病学会総会, 東京 ; 2014 年 4 月
- 2) 嘉山孝正：日本の医療育成の問題点と今後. 第 17 回日本臨床脳神経外科学会, 東京 ; 2014 年 7 月
- 3) 嘉山孝正、櫻田香、小久保安昭、佐藤慎哉：長期治療成績からみた頭蓋咽頭腫の治療戦略. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京 ; 2014 年 10 月
- 4) 小久保安昭、渡辺茂樹、山田裕樹、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：14 年間の山形県におけるくも膜下出血の実態からみた高齢者に対する治療の考え方. 第 27 回日本老年脳神経外科学会, 新潟 ; 2014 年 4 月
- 5) 齋藤佑規、小久保安昭、櫻田香、舟生勇人、佐藤慎哉、嘉山孝正：高齢者に対する髄膜腫の治療戦略. 第 27 回日本老年脳神経外科学会, 新潟 ; 2014 年 4 月
- 6) 櫻田香、松田憲一朗、舟生勇人、小久保安昭、佐藤慎哉、嘉山孝正：高齢者膠芽腫の治療成績：高齢者

- RPA分類を用いた検討. 第27回日本老年脳神経外科学会, 新潟; 2014年4月
- 7) 小久保安昭、板垣寛、松田憲一郎、伊藤美以子、櫻田香、佐藤慎哉、嘉山孝正：長期治療席からみた頭蓋咽頭腫の治療戦略. 第26回日本頭蓋底外科学会, 千葉; 2014年6月
  - 8) 齋藤佑規、小久保安昭、櫻田香、舟生勇人、佐藤慎哉、嘉山孝正：当科における頭蓋底髄膜腫の治療戦略～特に錐体斜体部髄膜腫について～. 第26回日本頭蓋底外科学会, 千葉; 2014年6月
  - 9) 櫻田香、松田憲一郎、伊藤美以子、舟生勇人、小久保安昭、佐藤慎哉、嘉山孝正：脳腫瘍手術における術中MR I撮像シーケンスの選択について：T1 plain 画像に関する検討. 第14回日本術中画像情報学会, 東京; 2014年7月
  - 10) 小久保安昭、齋藤佑規、舟生勇人、櫻田香、佐藤慎哉、嘉山孝正：術前MRIT2WI評価による腫瘍周囲arachnoid planeの有無が治療結果に影響するか～頭蓋底髄膜腫手術における検討～. 第19回日本脳腫瘍の外科学会, 東京; 2014年9月
  - 11) 櫻田香、松田憲一郎、舟生勇人、佐藤慎哉、嘉山孝正：Grade2,3 glioma手術における術中MR Iの役割. 第19回日本脳腫瘍の外科学会, 東京; 2014年9月
  - 12) 齋藤佑規、小久保安昭、舟生勇人、櫻田香、佐藤慎哉、嘉山孝正：頭蓋底髄膜腫の治療戦略～長期治療成績から～. 第19回日本脳腫瘍の外科学会, 東京; 2014年9月
  - 13) 小久保安昭、板垣寛、渡辺茂樹、山田裕樹、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：14年間の山形県におけるくも膜下出血の実態からみた破裂脳動脈瘤に対する治療戦略. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第73回学術総会, 東京; 2014年10月
  - 14) 齋藤佑規、小久保安昭、舟生勇人、櫻田香、佐藤慎哉、嘉山孝正：長期治療成績から見た頭蓋底髄膜腫の治療戦略. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第73回学術総会, 東京; 2014年10月
  - 15) 前田剛、吉野篤緒、片山容一、永廣信治、嘉山孝正：スポーツ頭部外傷について社会への提言：スポーツ頭部外傷の予防と対策. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第73回学術総会, 東京; 2014年10月
  - 16) 櫻田香、松田憲一郎、佐藤慎哉、嘉山孝正：テント上グリオーマの手術ステージ別にみた術中MRIシステムの有効性. 第38回日本脳神経CI学会総会, 愛知; 2015年2月

### iii 一般演題

- 1) 山木哲、小久保安昭、板垣寛、齋藤佑規、山田裕樹、松田憲一郎、伊藤美以子、舟生勇人、櫻田香、佐藤慎哉、嘉山孝正：吸収性プレート（ラクトソープ、スーパーフィクソープMX）の使用経験. 第7回日本整容脳神経外科研究会, 福岡; 2014年4月
- 2) 松田憲一郎、伊藤美以子、小久保安昭、佐藤慎哉、嘉山孝正：内視鏡下経鼻的経蝶形骨洞手術におけるナビゲーション用アンテナ固定法—過去10年の変遷. 第23回脳神経外科手術と機器学会, 福岡; 2014年4月
- 3) 近藤礼、佐藤慎治、毛利渉、長畑仁子、長畑守雄、齋藤伸二郎、嘉山孝正：急性期病院における出血AVMの治療結果. 第23回脳神経外科手術と機器学会, 福岡; 2014年4月
- 4) 毛利渉、近藤礼、佐藤慎治、長畑守雄、齋藤伸二郎：経腸栄養用チューブ先端位置確認装置の試作. 第23回脳神経外科手術と機器学会, 福岡; 2014年4月
- 5) 松田憲一郎、櫻田香、小久保安昭、佐藤慎哉、中里洋一、嘉山孝正：脳腫瘍治療後に発祥し、摘出術後再々発を来したpostoperative cranial fasciitisの一例. 第32回日本脳腫瘍病理学会学術集会, 徳島; 2014年5月
- 6) 伊藤美以子、松田憲一郎、櫻田香、佐藤慎哉、嘉山孝正：当科における小児脳幹部神経膠腫症例の検討. 第42回日本小児神経外科学会, 仙台; 2014年5月
- 7) 佐藤篤、岡田雅司、成田善孝、渋井壮一郎、北中千史、嘉山孝正：グリオーマ幹細胞制御におけるReactive oxygen species(ROS)-p38 MAPK経路の役割. 第15回分子脳神経外科学会, 山形; 2014年9月
- 8) 舟生勇人、櫻田香、小久保安昭、板垣寛、佐藤慎哉、嘉山孝正：てんかん診療における11C-Methionine

- PET for the estimate of the epileptic focus. 第 48 回日本てんかん学会学術集会, 東京; 2014 年 10 月
- 9) 舟生勇人: 視覚路の温存を目的とした術中覚醒下脳機能マッピングの経験. 第 12 回日本 Awake Surgery 学会, 東京; 2014 年 9 月
  - 10) 松田健一郎, 伊藤美以子, 小久保安昭, 佐藤慎哉, 嘉山孝正: 斜台部腫瘍摘出における multimodality を駆使した内視鏡下経蝶骨洞手術と治療成績. 第 19 回日本脳腫瘍の外科学会, 東京; 2014 年 9 月
  - 11) 金城利彦, 土谷大輔, 渡辺茂樹, 久下淳史: 前大脳動脈遠位部動脈瘤の手術成績と前大脳動脈の anomaly. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 12) 近藤礼, 齋藤伸二郎, 毛利渉, 山木哲, 長畑守雄, 小久保安昭, 嘉山孝正: 出血発症 AVM の治療. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 13) 櫻田香, 松田健一郎, 舟生勇人, 伊藤美以子, 佐藤慎哉, 嘉山孝正: 脳神経外科手術における術中 MR I の現状と今後の展望. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 14) 土谷大輔, 渡辺茂樹, 金城利彦: 置賜地域医療情報ネットワーク (Oki-net) のファイル共有昨機能を活用した脳卒中地域連携パス. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 15) 毛利渉, 山木哲, 長畑守雄, 近藤礼, 齋藤伸二郎, 嘉山孝正: 高齢社会における慢性硬膜下血腫の問題点. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 16) 佐藤篤, 岡田雅司, 成田善孝, 渋井壮一郎, 北中千史, 嘉山孝正: Reactive oxygen species (ROS) シグナルによるグリオーマ幹細胞の制御機構の解明. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 17) 舟生勇人, 櫻田香, 小久保安昭, 佐藤慎哉, 嘉山孝正: 11C-Methionine PET を併用したてんかん焦点診断. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 18) 伊藤美以子, 松田健一郎, 櫻田香, 小久保安昭, 佐藤慎哉, 嘉山孝正: 内視鏡下経鼻的経蝶形骨洞腫瘍摘出術における術中 MR I の使用経験とそのピットフォール. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 19) 松田健一郎, 櫻田香: 当科における BCNU wafer 使用症例の検討. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 20) 山田裕樹, 板垣寛, 加藤直樹, 小久保安昭, 近藤礼, 佐藤慎哉, 嘉山孝正: CEA 術中モニタリングにおける INVOS (無侵襲性混合酸素飽和度監視システム) の有用性. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 21) 佐藤慎治, 齋藤佑規, 舟生勇人, 櫻田香, 小久保安昭, 佐藤慎哉, 嘉山孝正: 正常水頭症を合併した脊髄 pillary hemangioma の治療経験. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 22) 板垣寛, 山田裕樹, 小久保安昭, 近藤礼, 佐藤慎哉, 嘉山孝正: 出血発症した両側椎骨動脈解離の 2 例の治療経験. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 23) 佐藤慎治, 齋藤佑規, 舟生勇人, 櫻田香, 小久保安昭, 佐藤慎哉, 嘉山孝正: 前庭神経鞘腫の手術. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 24) 山木哲, 近藤礼, 毛利渉: 破裂脳動脈瘤に対するハイブリット手術: 超高齢化集団に対する治療戦略と転帰. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 25) 岡本沙織, 村垣善浩, 秋元治朗, 丸山隆志, 伊藤洋, 生田聡子, 新田雅之, 前林勝也, 齋藤太一, 金子貞男, 松村明, 黒岩敏彦, 唐澤克之, 中里洋一, 嘉山孝正, 岡田芳和: 悪性脳腫瘍に対するタラポルフィンナトリウム及び半導体レーザーによる光線力学的療法に関する治療と市販後臨床研究. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 26) 黒木亮太, 佐山徹郎, 西村中, 西村邦宏, 嘉田晃子, 寶金清博, 富永悌二, 齊藤延人, 新井一, 若林俊彦, 宮本享, 吉峰俊樹, 渡辺高志, 橋本信夫, 嘉山孝正, 飯原弘二: (破裂脳動脈瘤: クリッピング術・コイリング術) 脳神経外科医療の可視化研究報告—破裂脳動脈瘤. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第 73 回学術総会, 東京; 2014 年 10 月
  - 27) 西村中, 佐山徹郎, 黒木亮太, 吉本幸治, 西村邦宏, 寶金清博, 富永悌二, 齊藤延人, 新井一, 若林俊彦,

- 宮本享、吉峰俊樹、渡辺高志、橋本信夫、嘉山孝正、飯原弘二：〈未破裂脳動脈瘤：クリッピング術・コイルリング術〉脳神経外科医療の可視化研究報告—未破裂脳動脈瘤. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第73回学術総会, 東京; 2014年10月
- 28) 佐山徹郎、西村中、黒木亮太、西村邦宏、嘉田晃子、寶金清博、富永悌二、斉藤延人、新井一、若林俊彦、宮本享、吉峰俊樹、渡辺高志、橋本信夫、嘉山孝正：〈内頸動脈狭窄症：頸動脈内膜剥離術・ステント留置術〉脳神経外科医療の可視化研究報告—内頸動脈狭窄症. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第73回学術総会, 東京; 2014年10月
- 29) 吉本幸司、村田秀樹、波多江龍亮、溝口昌弘、嘉田晃子、寶金清博、富永悌二、斉藤延人、新井一、若林俊彦、宮本享、吉峰俊樹、渡辺高志、嘉山孝正、飯原弘二：〈悪性脳腫瘍〉脳神経外科医療の可視化研究報告—悪性脳腫瘍. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第73回学術総会, 東京; 2014年10月
- 30) 秋元治朗、丸山隆志、村垣善浩、生田聡子、伊関洋、金子貞男、松村明、黒岩俊彦、嘉山孝正：光線力学的療法. 一般社団法人 日本脳神経外科学会 第73回学術総会, 東京; 2014年10月
- 31) 土谷大輔、渡辺茂樹、金城利彦：置賜地域医療情報ネットワーク (Oki-net) のファイル共有昨機能を活用した脳卒中地域連携パス. 公益社団法人 日本リハビリテーション医学会 第36回東北地方会, 福島; 2014年10月
- 32) 伊藤美以子、佐藤慎治、斎藤佑規、舟生勇人、櫻田香、小久保安昭、佐藤慎哉、嘉山孝正：続発性水頭症を合併した脊髄 capillary hemangioma の治療経験. 第7回日本水頭症脳脊髄液学会学術集会, 東京; 2014年11月
- 33) 小久保安昭、板垣寛、山田裕樹、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：<sup>99m</sup>Tc-ECD dynamic SPECT～脳循環予備脳検査としての意義～. 第26回日本脳循環代謝学会総会, 岡山; 2014年11月
- 34) 山田裕樹、小久保安昭、板垣寛、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：CEA 術中血流遮断モニタリングとして INVOS (無侵襲性混合酸素飽和度監視システム) の検証. 第26回日本脳循環代謝学会総会, 岡山; 2014年11月
- 35) 板垣寛、小久保安昭、山田裕樹、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：<sup>15</sup>O-PET による脳虚血評価の検証～血行再建術前後の脳循環代謝変化の解析から～. 第26回日本脳循環代謝学会総会, 岡山; 2014年11月
- 36) 櫻田香、松田憲一朗、佐藤慎治、佐藤慎哉、嘉山孝正：神経膠腫におけるメチオニン PET の経時的変化の検討. 第32回日本脳腫瘍学会学術総会, 千葉; 2014年12月
- 37) 佐藤篤、岡田雅司、成田善孝、渋井壮一郎、北中千史、嘉山孝正：Reactive oxygen species (ROS) シグナルによるグリオーマ幹細胞の制御機構の解明. 第32回日本脳腫瘍学会学術総会, 千葉; 2014年12月
- 38) 松田健一朗、櫻田香、佐藤慎哉、嘉山孝正：当科における BCNU wafer 使用症例の検討. 第32回日本脳腫瘍学会学術総会, 千葉; 2014年12月
- 39) 齋藤伸二郎、山木哲、近藤礼、毛利渉、長畑守雄、嘉山孝正：急性期破裂 AVM の治療：頭蓋内圧コントロールの重要性. 第20回日本脳神経外科救急学会, 東京; 2015年1月
- 40) 毛利渉、近藤礼、山木哲、齋藤伸二郎、森下陽平、長畑守雄：経腸栄養チューブ先端位置確認装置の試作. 第30回日本静脈経腸栄養学会学術集会, 神戸; 2015年2月
- 41) 伊藤美以子、佐藤慎哉、嘉山孝正：鞍上部腫瘍の血行動態について. 第25回日本間脳下垂体腫瘍学会, 京都; 2015年2月
- 42) 山田裕樹、板垣寛、加藤直樹、小久保安昭、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：<sup>15</sup>O-PET との比較からみた INVOS (無侵襲性混合酸素飽和度監視システム) による CEA 術後過灌流モニタリング. 第44回日本脳卒中の外科学会, 広島; 2015年3月
- 43) 長畑守雄、長畑仁子、森下陽平、山木哲、毛利渉、近藤礼、齋藤伸二郎、嘉山孝正：造影 MRI vessel wall imaging による破裂脳動脈瘤の瘤壁増強部位に関する検討. 第44回日本神経放射線学会, 名古屋; 2015年3月
- 44) 近藤礼、山木哲、毛利渉、長畑守雄、齋藤伸二郎、嘉山孝正：造影 MRI vessel wall imaging は多発脳動脈瘤における破裂瘤特定に有用である. 第44回日本脳卒中の外科学会, 広島; 2015年3月
- 45) 長畑守雄、近藤礼、毛利渉、山木哲、長畑仁子、齋藤伸二郎、嘉山孝正：機械的血栓回収療法の適応判断における MRI の重要性. 第40回日本脳卒中学会総会, 広島; 2015年3月
- 46) 小久保安昭、板垣寛、山田裕樹、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：高齢化社会における脳卒中の問題点～治

- 療成績改善に必要なことはなにか～. 第40回日本脳卒中学会総会, 広島: 2015年3月
- 47) 山木哲、近藤礼、毛利渉、長畑守雄、齋藤伸二郎、嘉山孝正: 投与開始時間延長後のtPA静注療法の治療成績. 第40回日本脳卒中学会総会, 広島: 2015年3月
  - 48) 近藤礼、山木哲、毛利渉、長畑守雄、齋藤伸二郎、嘉山孝正: 出血発症AVMの治療戦略と転帰. 第40回日本脳卒中学会総会, 広島: 2015年3月
  - 49) 板垣寛、佐藤慎治、山田裕樹、小久保安昭、近藤礼、嘉山孝正: 保存的治療及び親動脈閉塞によって良好な治療結果を得られた出血発症両側椎骨動脈解離の2例. 第40回日本脳卒中学会総会, 広島: 2015年3月
  - 50) 毛利渉、近藤礼、長畑守雄、山木哲、齋藤伸二郎、嘉山孝正: 経管栄養用チューブ先端位置確認装置の開発. 第40回日本脳卒中学会総会, 広島: 2015年3月

### (3) 国内地方会

#### i 特別講演

- 1) 嘉山孝正: 東北におけるがん医療の現況と歯科との連携. 第67回東北地区歯科医学会, 青森; 2014年10月

#### ii 一般演題

- 1) 長畑守雄、近藤礼、毛利渉、山木哲、森下洋平、齋藤伸二郎、柴草高一、嘉山孝正: Bi-plane FED血管撮影装置における患者被ばく線量の把握: 簡易型線量布シミュレーターの試作. 第30回日本脳神経血管内治療学会 東北地方会, 秋田; 2014年9月
- 2) 毛利渉、山木哲、長畑守雄、近藤礼、齋藤伸二郎、嘉山孝正: 高齢社会における慢性硬膜下血腫の問題点—在宅復帰率の検討—. 第51回(社)日本脳神経外科学会 東北支部会, 秋田; 2014年9月
- 3) 板垣寛、佐藤慎治、山田裕樹、小久保安昭、近藤礼、嘉山孝正: 出血発症した両側椎骨動脈解離の2例の治療経験. 第51回(社)日本脳神経外科学会 東北支部会, 秋田; 2014年9月
- 4) 佐藤慎治、齋藤佑規、舟生勇人、櫻田香、小久保安昭、佐藤慎哉、嘉山孝正: 続発性水頭症を合併した脊髄capillary hemangiomaの治療経験. 第51回(社)日本脳神経外科学会 東北支部会, 秋田; 2014年9月
- 5) 山木哲、近藤礼、毛利渉、石川智彦、齋藤伸二郎、森下陽平、長畑守雄、嘉山孝正: 術前検討に3D-DSAが有効であった微小PICA distal aneurysmの1例. 第78回山形脳神経外科懇話会, 山形; 2015年1月
- 6) 毛利渉、近藤礼、山木哲、齋藤伸二郎、森下陽平、長畑守雄、嘉山孝正: 外傷性SAHとの鑑別を要した破裂脳動脈瘤の2例～造影MRI vessel wall imagingの有用性～. 第31回日本脳神経血管内治療学会東北地方会, 新潟; 2015年3月
- 7)

### (4) 研究会

#### i 特別講演

- 1) 嘉山孝正: 日本の医学・医療の未来展望. 第23回日本集中治療医学会東北地方会, 山形; 2014年6月
- 2) 嘉山孝正: 日本の医師のキャリアパス—学部教育・卒後教育・専門医教育からの考察—. 第74回山形神経放射線懇話会, 山形; 2014年11月
- 3) 小久保安昭: 新規経口抗凝固薬治療 最近の話題. 盛岡抗凝固セミナー, 岩手; 2014年9月

#### ii シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等

- 1) 小久保安昭：ディベート この症例をどう治療すべきか。第5回東北頸動脈研究会，仙台；2014年7月
- 2) 小久保安昭、板垣寛、山田裕樹、佐藤慎哉、嘉山孝正、近藤礼：脳主幹動脈狭窄、閉塞症例に対する血行再建術周術期における脳循環代謝評価の検証～<sup>15</sup>O-PET 及び <sup>123</sup>I-IMP、<sup>99m</sup>Tc-ECD SPECT との比較～。脳SPECT研究会，仙台；2014年9月
- 3) 櫻田香：東北地方におけるギリアデルによる悪性神経膠腫治療の現状と問題点：山形大学。東北ギリアデル使用経験研究会，仙台；2014年10月

### iii 一般演題

- 1) 齋藤佑規、小久保安昭、櫻田香、舟生勇人、佐藤慎哉、嘉山孝正：当科における頭蓋底髄膜腫の治療戦略～特に錐体斜台部髄膜腫について～。第75回山形脳神経外科懇話会，山形；2014年4月
- 2) 長畑守雄、近藤礼、毛利渉、山木哲、森下洋平、齊藤伸二郎：超急性期脳主幹動脈閉塞に対する血行再建～当センターにおける42ヶ月間の成績～。第32回山形県対脳卒中治療研究会，山形；2014年5月
- 3) 渡辺茂樹、山田裕樹、小久保安昭、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：破裂脳動脈瘤によるくも膜下出血の実態－14年間の山形県脳卒中登録データからの検討－。第32回山形県対脳卒中治療研究会，山形；2014年5月
- 4) 黒木亮：無床診療所における脳ドックの経験～特に未破裂脳動脈瘤症例の医療連携について～。第12回山形県脳ドック研究会，山形；2014年6月
- 5) 齋藤佑規、小久保安昭、舟生勇人、櫻田香、佐藤慎哉、嘉山孝正：頭蓋頸椎移行部病変に対する手術における粉体式3Dモデルを用いた術前シュミレーションの経験。第15回山形ニューロサイエンス・医工学研究会，山形；2014年6月
- 6) 赤坂雅弘、遠藤広和：ハイブリット手術室の使用経験。第76回山形脳神経外科懇話会，山形；2014年7月
- 7) 渡辺茂樹、土谷大輔、金城利彦：くも膜下出血で発症した両側椎骨動脈解離の経時的画像変化。第34回置賜画像研究会，山形；2014年7月
- 8) 齋藤佑規、小久保安昭、舟生勇人、櫻田香、佐藤慎哉、嘉山孝正：当院での痙縮治療と今後の展望。山形痙縮治療セミナー，山形；2014年8月
- 9) 伊藤美以子、松田憲一郎、櫻田香、小久保安昭、佐藤慎哉、嘉山孝正：下垂体腺腫における手術機器・支援システムの変遷と内分泌機能に与える影響について。第34回山形内分泌代謝研究会，山形；2014年9月
- 10) 赤羽梢、桐井枝里子、武田祐介、柄澤繁、加藤丈夫、山田裕樹、小久保安昭、嘉山孝正、山下英俊：眼科に初診したTerson症候群の一例。山形大学医学部眼科研究会，山形；2014年9月
- 11) 小久保安昭、板垣寛、山田裕樹、佐藤慎哉、嘉山孝正：<sup>99m</sup>Tc-ECD dynamic SPECT－脳循環予備能検査としての意義－。第21回東北脳循環カンファランス，仙台；2014年10月
- 12) 伊藤美以子、松田憲一郎、櫻田香、小久保安昭、佐藤慎哉、嘉山孝正：トルコ鞍部腫瘍における血行動態の検討～術中MRIの使用経験からの考察～。第77回山形脳神経外科懇話会，山形；2014年11月
- 13) 小久保安昭、板垣寛、山田裕樹、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：高齢化社会における脳卒中の問題点～治療成績改善に必要なことは何か～。第37回東北脳血管障害研究会，宮城；2014年12月
- 14) 渡辺茂樹、土谷大輔、金城利彦：脳出血で発症したAplastic or twig-like middle cerebral arteryの4例。第37回東北脳血管障害研究会，宮城；2014年12月
- 15) 板垣寛、小久保安昭、山田裕樹、近藤礼、佐藤慎哉、嘉山孝正：3DCTAにてsphenoparietal sinusと中大脳動脈瘤の鑑別を要した1例。第37回東北脳血管障害研究会，宮城；2014年12月
- 16) 山木哲、近藤礼、毛利渉、小久保安昭、長畑守雄、齋藤伸二郎、嘉山孝正：当センターにおけるtPA静注療法～投与可能時間改訂前後での検討～。第37回東北脳血管障害研究会，宮城；2014年12月
- 17) 山木哲、近藤礼、毛利渉、石川智彦、齋藤伸二郎、長畑守雄：超高齢者くも膜下出血の治療。第16回山形救急懇話会・第3回山形県ドクターヘリ活動報告会，山形；2015年2月

### (5) その他

- 1) 嘉山孝正：今後の医療提供体制と勤務医. 北海道大学脳神経外科講座 開設五十周年記念講演会, 札幌; 2014年5月
- 2) 嘉山孝正：山形大学医学部付属病院の役割・魅力・期待. 山形大学学長特別補佐 嘉山孝正先生の講演会並びに看護職員募集説明会, 山形; 2014年5月
- 3) 嘉山孝正：がん医療の現状と展望. がん医療フォーラム～未来に羽ばたく秋田のがん医療～, 秋田; 2014年6月
- 4) 嘉山孝正：日本の医学教育、医療提供体制の変化とキャリアパス. 第64回新潟脳神経外科懇話会, 新潟; 2014年6月
- 5) 嘉山孝正：重粒子線がん治療が地域にもたらす福音について. 山形医学部周辺商店街, 山形; 2014年7月
- 6) 嘉山孝正：重粒子線を活用したがん治療の最前線. 山形経友クラブ生産部会企業経営者研修会, 山形; 2014年8月
- 7) 嘉山孝正：脳卒中の最新の治療. 山新健康フォーラム, 山形; 2014年7月
- 8) 嘉山孝正：在宅医療の未来. 山形大学医学部医学科同窓会「蔵王会」第6回支部総会, 山形; 2014年11月
- 9) 嘉山孝正：今後の医療提供体制と勤務医. 鹿児島大学脳神経外科開講 40周年記念講演会, 鹿児島; 2015年1月
- 10) 嘉山孝正：医療事故調査の課題と今後. 北海道・東北専任リスクマネージャー研修会, 山形; 2015年1月
- 11) 嘉山孝正：国内企業に期待すること. テルモ社内講演会, 東京; 2015年2月
- 12) 齋藤伸二郎：心原性脳塞栓の治療—2次予防での NOAC の役割—. 南陽市・東置賜郡医師会学術講演会, 山形; 2015年3月
- 13) 櫻田香：最先端の脳神経外科手術. 平成26年 第19回山形大学医学部技術部職員研修, 山形; 2014年8月

### 3. 学会・講演会・シンポジウム・ワークショップ等の開催

- 1) 第15回日本分子脳神経外科学会, 山形; 2014年9月
- 2) 第12回山形脳ドック研究会, 山形; 2014年6月
- 3) 第15回山形ニューロサイエンス研究会, 山形; 2014年6月
- 4) 第32回山形県対脳卒中治療研究会, 山形; 2014年5月
- 5) 第33回山形県対脳卒中治療研究会, 山形; 2014年11月
- 6) 第74回山形脳神経外科懇話会, 山形; 2014年4月
- 7) 第75回山形脳神経外科懇話会, 山形; 2014年7月
- 8) 第76回山形脳神経外科懇話会, 山形; 2014年11月
- 9) 第71回山形神経放射線懇話会, 山形; 2014年11月
- 10) 第1回山形頭痛研究会, 山形; 2014年10月
- 11) 第1回山形県てんかんの治療研究会, 山形; 2014年6月
- 12) 第78回山形脳神経外科懇話会, 山形; 2015年1月
- 13) 第48回東北脳腫瘍研究会, 仙台; 2015年3月